

活動分野：

教育・人材育成 / 安全・安心 / 地域活性・産業振興 / 文化・スポーツ振興

研究者名（研究グループ名）：

音楽学部 多田秀子（浜甲カンタービレ）

活動概要

浜甲子園団地において、月1回の参加型音楽会の開催と月2回の練習会を実施し、音楽による地域コミュニティを作っている。また、住民主体のコーラスグループの指導や運営のサポートも行っている。2018年8月より、HAMACO:LIVING（コミュニティスペース）においても子どもを対象とする参加型の「音楽に親しむ会」を開催。新旧住民が共に音楽で楽しく過ごし交流する機会を作っている。

コーディネートの課題や運営面での努力

参加型音楽会では、地域住民の方に喜んでもらえるようなプログラムを考え、毎回工夫を凝らした音楽会を開催している。広報にも力を入れ、チラシを配布したり掲示板に貼る等、活動を周知してもらえるよう努力し、継続的・定期的に活動を行っている。

活動内容

活動・研究・委託テーマ	音楽による地域コミュニティ作り
対象となる地域・企業等	浜甲子園団地、UR都市機構、自治会、一般社団法人まちなね浜甲子園
活動学生（ゼミ・学年等）	音楽学部有志学生
連携時期	2012年度より現在に至る
学外への広報方法	チラシの掲示・個配、自治会報への掲載、ホームページ
連携の内容・連携のプロセス	音楽で浜甲子園団地内のコミュニティを活性化したいという強い思いから、取り組みを始めた。月1回の参加型音楽会の開催と月2回の練習会の実施により、住民と共に音楽を楽しんでいる。その流れの中から2016年に住民主体によるコーラスグループ「なぎさハーモニー」が結成され、3月の発表会に向けて練習や運営のサポートも行っている。また、2018年8月より、HAMACO:LIVING（コミュニティスペース）において新しい住民（主に子ども）を対象とする参加型の音楽に親しむ会を開催し、子どもたちと共に音楽を使ってお絵かきしたり歌ったりしている。新旧住民が共に音楽で楽しく過ごし交流する機会を作っている。
地域面・教育面での成果	音楽会を通して、子どもから高齢者まで幅広い年代の方が同じ時間を共有し、住民同士のつながりが生まれ、いきいきとした様子が感じられる。学生は、企画や運営を全て自分たちで行うため、自ら考え、実行する力を養い、教育面でも多大な成果を得ることができている。

活動内容PR（活動の様子・関係者からの評価等）

♪参加型音楽会



♪HAMACO:LIVINGでの活動



♪練習会



参加者の声

- ・いつも楽しい一日を持って良い
- ・学生と地域住民との楽しい繋がりが感じられる
- ・歌うことがストレス発散
- ・明るい笑顔に迎えられる素敵なひと時を過ごせた
- ・一緒に参加したトーンチャイムも楽しかった
- ・活動に参加し始めて、友人が増えた